

電動化、自動化、ネットワーク化におけるオートモーティブ ステアリングの役割

オートモーティブ ステアリング 部門長 マーク・ブライエン



ボッシュと統合

2015年1月30日

ロバート・ボッシュGmbHによる、 旧合弁企業ZF Lenksysteme社の統合が完了

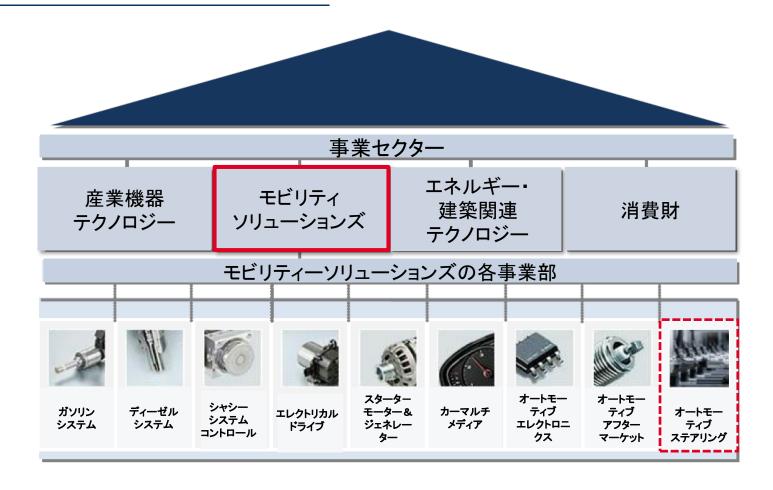
新事業部 ロバート・ボッシュ オートモーティブ ステアリング GmbHとして始動







事業構成





2014年 企業情報



8ヶ国 **20**生産拠点 売上高 **43億ユーロ**

従業員数 **13,700名以上**

研究開発費 2億6,000万ユーロ

投資 **3億9,200万ユーロ**

2014年末現在



乗用車用EPS(電動パワーステアリング)

-90%

エネルギー低減効果

(油圧ステアリングと比較、市街地走行限定、排気量20のガソリンエンジン、 平均燃費7.72/100kmの乗用車の場合)



最大

20%

の軽量化

5000万 ユニット以上のEPSが世界の車両に搭載



EPSの統合がもたらす車両開発のトレンド



- ・アイドリングストップ
- ハイブリッド車
- 多彩なチューニング



利点と将来への展望

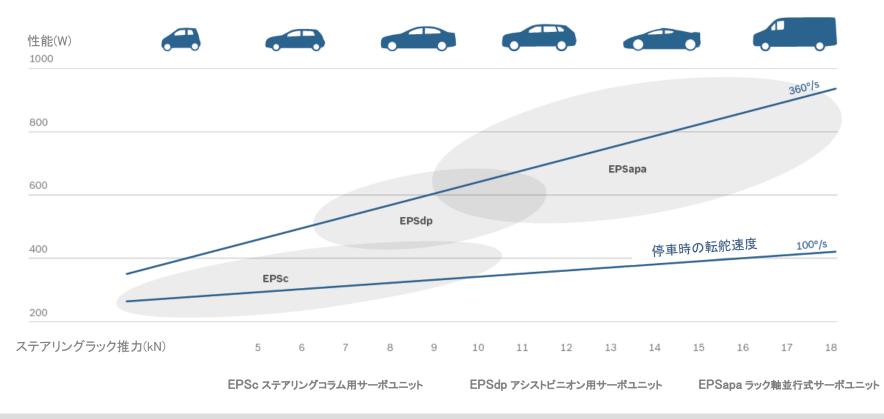


- ・車両の安定化
- ・事故の防止
- ・高速道路での自動運転



全車両クラス向けのEPS

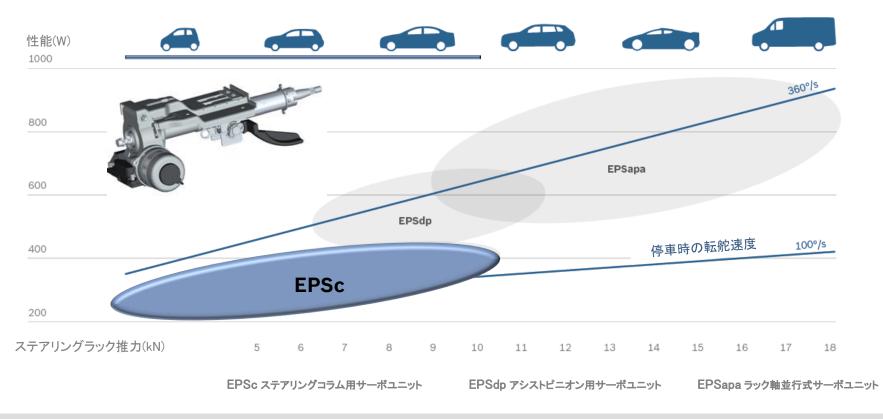
ラック推力と性能に応じたEPSの標準適用範囲





EPSc(コラム) ーコンパクトカーからミッドサイズカー向け

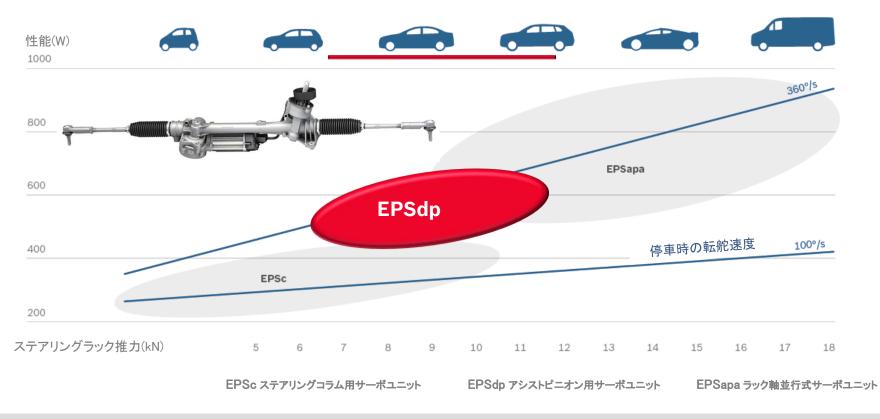
限られたスペースに適した搭載性





EPSdp(デュアルピニオン) ーミッドサイズから上級ミッドサイズカー向け

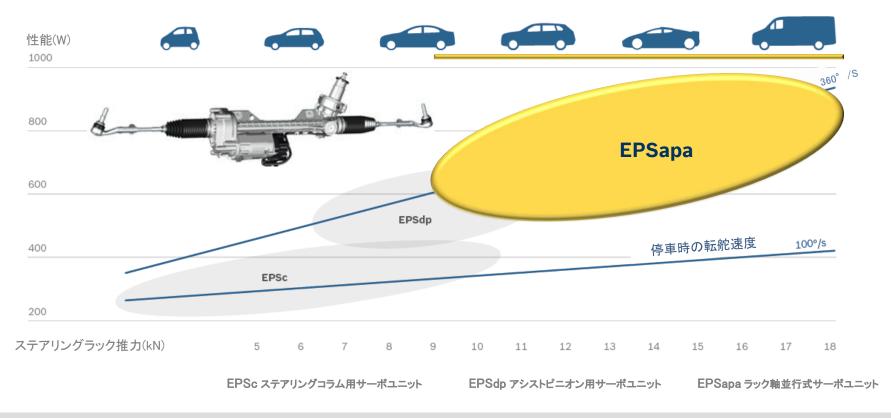
柔軟な搭載性、3,600万台の販売実績





EPSapa(アクシスパラレル) ーミッドサイズから小型商用車向け

優れた性能とシステムの低摩擦性





商用車用電動アシスト付き油圧ステアリングシステム

-0.6 **l/100**km

燃料消費低減

(油圧式デュアルサーキットシステムと比較)



-13kg

の軽量化

(油圧式デュアルサーキットシステムと比較)

運転支援機能 快適性

の大幅向上



Servotwin ® 一機能と未来

運転コンフォート機能

利点と将来の展望

アクティブリターン機能

速度に応じたステアリングアシスト

横風に対するステアリング補正支援

車線維持支援システム

車線逸脱警報

横風に対する能動的なステアリング補正

限定的な環境下での完全自動運転





Servotwin® 一機能と未来



国土交通省 関東地方整備局HPより引用



まとめ - EPSは「モビリティソリューション」を開くカギ

ロバートボッシュ オートモーティブ ステアリング GmbH

- → ステアリングシステムのトレンドを牽引
- → 自動車メーカーへの安定したサポート体制
- → 電動化、自動化、ネットワーク化に 不可欠なコンポーネント







